

会 議 記 録			
会議の名称	<b>総務文教常任委員会</b>		会議場所 第3委員会室 担当職員 数井
日時	令和5年3月13日（月曜日）	開 議 閉 議	午前10時00分 午後 3時38分
出席委員	◎松山 ○三上 竹内 小林 浅田 原野 福井 山本		
執行機関 出席者	片山教育部長、久保教育部次長、岡田教育総務課長、内藤学校教育課長 樋口社会教育課長、谷口みらい教育リサーチセンター所長、谷図書館長 岩崎歴史文化財課長兼文化財係長事務取扱、 阿比留教育総務課副課長兼総務係長事務取扱、小川図書館副館長		
事務局	井上事務局長、数井事務局次長		
傍聴	可	市民 0名	報道関係者 0名 議員0名（ ）

## 会 議 の 概 要

10:00

### 1 開議

### 2 委員長報告の確認

（松山委員長 委員長報告朗読）

<松山委員長>

これでよいか。

<福井委員>

総務費では、「ふるさと力向上寄附金」総額見込みの増額に伴い、とあるが、分かりにくいので、「ふるさと力向上寄附金」の増額見込みに伴い、と直してはどうか。

<松山委員長>

そのように修正してよいか。

—全員了—

10:07

<休憩（別途、本会議等開催）10:07～13:30>

### 3 議案審査

（教育部入室）

13:30～

【教育部】

（1）第41号議案 亀岡市立学校施設使用条例の一部を改正する条例の制定について

教育部長 あいさつ  
教育総務課長 説明

13:37

《質疑》

<福井委員>

別院中学校の体育館や運動場について、これまで一般利用者が使用するときは学校に申請し、教育委員会が許可していたが、今後、当面の間は社会教育施設として使用を認めるとあり、申請から許可の流れはどのように変わるのか。

<教育総務課長>

これからは直接教育総務課に手続きいただくことになる。

<福井委員>

施錠などの管理はどうするのか。

<教育総務課長>

現在は野球とソフトテニスの団体が使用されており、適正な管理を指導する。

<福井委員>

体育館は使っていないのか。

<教育総務課長>

使っていない。

<三上副委員長>

当面の間は使用できるとのことであるが、その先の跡地利用は全く決まっていないのか。

<教育総務課長>

跡地利用は4月以降に地元と協議を行っていくので、何も決まっていない。

<浅田委員>

亀岡市民が利用するか、それ以外の利用かで使用料に違いはあるのか。

<教育総務課長>

ない。

(質疑終了)

13:41

## (2) 第51号議案 財産の取得について

みらい教育リサーチセンター所長 説明

13:44

《質疑》

<浅田委員>

タブレット端末699台は欠品なく納期までに納品される見込みか。

<みらい教育リサーチセンター所長>

入学式に間に合うよう事業者と調整している。

<三上副委員長>

随意契約とした根拠は。

<みらい教育リサーチセンター所長>

学校内のネットワークでタブレットを使用できるように設定するとともに、紛失時に、集中管理システムにより、ロックすることができるなど、これまでタブレットの導入に携わってきた事業者でなければ円滑に実施できないため、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の「その性質または目的が競争入札に適しないもの」の規定に基づき、随意契約とするものである

(質疑終了)

13:48

## 4 行政報告

13:48～

【教育部】

○学校規模適正化の取組について

○令和5年度かめおか児童クラブについて

○亀岡市立図書館中央館のリニューアルについて

○「亀岡市デジタル文化資料館」構築業務の進捗状況について

『学校規模適正化の取組について』

教育総務課長 説明

14:00

《質疑》

<竹内委員>

育親中ブロックの各検討グループ会議において、どのような意見があがっているのか。

<教育総務課長>

コンセプト検討グループでは、現在校歌や校章の公募を行っており、大きな課題はない。教育学習環境グループでは、児童生徒の事前交流について検討が順調に進められている。通学施設検討グループでは、通学路の安全面で十分に配慮してほしいとの声があがっている。

<小林委員>

国道477号から育親中学校へ進入する交差点について、信号機の設置予定は。

<教育部長>

地元から要望は挙がっているが、交通量の関係から設置は難しいと京都府から聞いている。

<福井委員>

育親中学校への通学方法について、徒歩圏内となる4キロメートルの区域はどのあたりとなるのか。

<教育部長>

宮前町の神前区、東本梅町の赤熊区、大内区、本梅町の西加舎区の一部、畑野町全域が4キロメートルを超える。

<福井委員>

低学年に配慮した通学方法の検討を要望する。

<教育部長>

バスの行程において、児童生徒が乗車する場所が多くなれば、始業時間の関係から家を出る時間も早くなるため、その点について十分な検討を行う。

<小林委員>

下校時の安全面から、防犯カメラの設置予定は。

<教育部長>

教育委員会では、関西電力送配電株式会社と京都府警との三者で協定を結び、児童生徒にペンタイプの端末を持っていただいている。自治会などのアンテナ設置箇所を通過すると記録されるようになっており、また、所定のアプリが入っているスマートフォンでも通過記録が残るため、保護者への周知に努める中で、このシステムの運用を広めていくなど、防災担当部署とも連携して安全対策を行っていきたい。

<三上副委員長>

育親学園の校舎新築等設計業務委託に係る公募型プロポーザルのスケジュールはど

のようになっているか。

<教育総務課長>

3月6日にプロポーザル実施の公告を行い、参加資格申込書の提出期限が3月15日、事業者からのプレゼンテーションが4月中旬、4月下旬に事業者決定となる予定である。

<三上副委員長>

阪神淡路大震災のとき、育親学園建設予定地に大きなひび割れが確認されているため、地質調査をしっかりと行っていただきたいと過去に申入れを行ったが、それについてはどうか。

<教育総務課長>

建設予定地のボーリング調査などを業務委託の仕様書に入れており、適切に実施する。

<三上副委員長>

調査は採用となった事業者が実施するのか。

<教育総務課長>

そうである。調査報告についてはしっかりと検査を行う。

<三上副委員長>

調査結果によっては建築方法などの変更も考えているのか。

<教育総務課長>

安全が損なわれない工法に努める。

(質疑終了)

14:20

## 『令和5年度かめおか児童クラブについて』

社会教育課長 説明

14:24

### 《質疑》

<浅田委員>

来年度からの実施にあたり、支援員、支援補助員の数は充足しているのか。

<社会教育課長>

土、日、祝日の預かりが新たな取組となるが、支援員、支援補助員のうち、月1回程度の休日出勤をしていただければ対応できると考えている。

<浅田委員>

学生を募集するなど工夫した採用を要望する。

<社会教育課長>

現在も学生に声かけをしており、実際に応募がある。

<松山委員長>

現状まで職員体制が増加した理由は。

<社会教育課長>

支援員が増加したのは、昨年末から今年にかけて全職員に面談を行い、支援補助員が、資格取得の研修を受けて支援員へ昇格したことによるものである。また、LINEアプリなどによる広報と、インターネットを使用して直接応募が可能としたことも増加した理由と考えている。

<山本委員>

安詳小学校、大井小学校、城西小学校が休日の開催場所となっているが、その支援員などは平日もその小学校で従事している職員か。

<社会教育課長>

基本的には平日と同じ職員としたいが、日によってはほかの開催場所の職員にも従事していただく。なお、情報交換を密にしながら実施する。

<山本委員>

事前のアンケート結果から実際の申込者に減少がみられるが、開設場所が三か所のため、連れていくことが困難であるといった声はないか。

<社会教育課長>

通勤途上に開設場所がほしいということはあると考えるが、初めての取組でもあり、何人申し込まれるか分からない点もあり、当面は三か所とし、保護者の声を聞きながら対応していく。

<小林委員>

育親学園開設後の児童クラブはどうなるのか。

<社会教育課長>

育親学園については、現在三つの放課後児童会が含まれており、育親学園に集約すると、畑野小学校区の保護者にとっては迎えがかなりの負担となるため、現状の開設場所で実施していきたいと考えている。

<小林委員>

育親学園から現状の開設場所への移動はどうするのか。

<社会教育課長>

地域と協議する中で、よりよい方法を検討する。

<三上副委員長>

アンケートを事前にとったとき、開設場所は三か所であることを伝えていたのか。

<社会教育課長>

開設場所は明示せず、休日の希望があるかどうかと聞いている。

<三上委員>

開設場所の関係から申込みを諦めた保護者もいると考えるが、今後どのようにしていくのか。

<社会教育課長>

実際の運営を行いながら、保護者の意見を聞き改善に努めていきたい。

(質疑終了)

14:35

## 『亀岡市立図書館中央館のリニューアルについて』

図書館長 説明

14:49

### 《質疑》

<浅田委員>

100席の閲覧場所を新設するとのことであるが、現状はどうか。

<図書館長>

コロナ対策もあり、現状30席程度である。

<松山委員長>

コロナ対策を考えなければ何席か。

<図書館長>

40席程度ある。

<原野委員>

駐車場の利用可能台数は。

<図書館長>

中央公民館跡地の駐車場を含め、92台である。

<山本委員>

学習スペースの創設は考えているのか。

<図書館長>

自習専用室の予定はないが、大会議室の活用状況によって学習スペースとして使用できるか検討する。

<山本委員>

バリアフリーのトイレはあるのか。

<図書館長>

3か所のバリアフリートイレがある。

<福井委員>

市立図書館中央館は、昭和55年建築で現在43年が経過する中で、公共施設の基本的な使用年数は60年と聞いており、あと17年で到達するが、今回のリニューアルに関連して、どのように考えているのか。

<図書館長>

耐震化工事を平成25年に実施しており、60年で終わりではなく、長寿命化を図る中で、維持管理していきたい。

<教育部長>

教育委員会所管施設としては、昭和38年頃に建設された学校もあり、図書館においても、60年を超え、できるだけ長く、快適に使用していただけるように取り組んでいきたい。

<福井委員>

施設の寿命は努力で伸ばせるものではなく、せっかく来年度にリニューアル工事をするのであれば、適切な長寿命化計画を立てなければならないと思うがどうか。

<教育部長>

一定の時期に必要な投資をして維持管理に努めていく。

(質疑終了)

15:00

## 『「亀岡市デジタル文化資料館」構築業務の進捗状況について』

歴史文化財課長 説明

15:03

《質疑》

<浅田委員>

現在の進捗状況は何パーセントか。

<歴史文化財課長>

収蔵庫については3月17日に完成予定であり、95パーセント、メタバースについては3月29日に記者発表予定であり、90パーセントと見込んでいる。

<福井委員>

文化財のメタバース化はどの程度進んでいるのか。

<歴史文化財課長>

文化資料館に収蔵していた分と寺院にある重要文化財などを含め、100点のメタバース化を予定している。

(質疑終了)

15:07

(教育部 退室)

(休憩)

15:07~15:24

15:24~

## 5 討論・採決

### 《委員間討議》

なし

### 《討論》

なし

### 《採決》

<松山委員長>

賛成者は挙手願う。

第41号議案 (亀岡市立学校施設使用条例の一部改正)

挙手全員 可決

第51号議案 (財産の取得)

挙手全員 可決

15:25

### 《指摘要望》

なし

15:26~

## 6 その他について

(1) 議会だよりの掲載内容について

<松山委員長>

掲載事項について、意見はあるか。

<三上副委員長>

財産の取得としてタブレットの購入が一点、学習支援ソフト、ロイロノートの導入にあたり、債務負担行為の設定が二点、これを掲載事項としてはどうか。

<竹内委員>

図書館のリニューアルは掲載できないのか。

<松山委員長>

行政報告であり、議案審査でないので記事にはできない。特にないようなので、先ほどの三上副委員長の二項目を掲載することでよいか。

— 全員了 —

(2) 閉会中の継続審査について

### 【事務局説明】

<松山委員長>

今の説明のとおり、総務文教常任委員会において、定例会閉会中に会議が開催できるように、閉会中の継続審査申出を行うことでよいか。

— 全員了 —

(3) 次回の日程について

3月27日(月) 予算特別委員会全体会終了後

散会 ~15:38

